

# 市バス79系統の風景

島田 祥生

思い立って、いつも使っている市バス79系統の風景を撮ってみました。  
シルバーパスで乗り降り自由！！ 有難いことに、足腰も心配なしで、始点から終点まで、  
晩秋の横浜の10kmを堪能しました。



通勤時間帯は「平和台折返場⇄県庁前」、日中は「平和台折返場⇄地下鉄関内駅」、南区総合庁舎が浦舟に移ってからは、1時間に1本が総合庁舎経由関内駅前循環（199系統）となった。

## ◆神奈川県庁から平和台へ



終点の県庁前 左側に平和台に向かうバスが



始点のバス停に向かう回送車。この辺りは銀杏の名所



県庁本庁舎前を出発 一路平和台へ  
上は、本館と新館を結ぶ渡り廊下







関内駅からの乗り換えのバス停「羽衣町」で乗客を乗せている平和台行きの79系統。通勤時間帯の県庁発、日中の関内駅前発も、横浜駅東口や桜木町発の、国道16号線・鎌倉街道を辿る、神奈中バス、京浜急行バス、相鉄バス、江ノ電バスも、ここに停まる。丁度、JRのガード上を貨物列車が通っていた。右手に関内駅がある。街路樹のモミジバフウの紅葉は、ちょっと見ごろを過ぎたか。



お三ノ宮バス停手前の大岡川を渡る平和台行。上は、首都高狩場線。近くに、日枝神社、日枝小学校がある。



鎌倉街道沿いにある地下鉄蒔田駅前。自宅への乗り換えに頻繁に使っている。



鎌倉街道の通町1丁目で右折して、京浜急行の井土ヶ谷駅、その先のJR保土ヶ谷駅につながる道に入る。



京浜急行井土ヶ谷駅前の79系統。この路線で一番乗車する人が多いバス停。夕方は特に長蛇の列。左手にスーパーマーケットがあり、よく買い物に来る。家から歩いて15分のところにあり、いわば生活圏内。





児童遊園地への道路に入る。  
 ここは片側1車線でしばらくは歩道もない。  
 ガードレールと対向車の列の間を抜ける。  
 まさに、神業。



児童遊園地への坂を上る。遠くにランドマークタワーを望む。  
 この坂は、走りのためす車の恰好の場所らしい。

### 横浜児童遊園地



児童遊園地は「遊園地」の名前ですが、遊園地にあるような遊具はなく、自然豊かな公園です。元々の地形や樹木を活かして整備された園内には、は約 650 本もの桜の木や約 45 種約 130 本の梅林など四季折々の自然を楽しむことができます。かなり広い公園で、その広さは東京ドームの約 3 倍もあります。



坂を上りきったところにある「こども植物園」の前を通る。道の反対側が、児童遊園地。ここから国道1号線に下る。



坂を下り、国道1号線に左折。  
 この道は、正月の2、3日に箱根駅伝が走る。  
 往路の「花の2区」で、この先に心臓破りの権太坂が待ち構えている。

### 箱根駅伝の往路案内



神奈川県庁前から10km。終点の平和台折返場。国道1号線からちょっと脇に入ったところにある



◆平和台折返場から、県庁・関内へ



平和台折返場から国道1号線に出る79系統



国道1号線から児童遊園地への坂を上る。  
正面が児童遊園地の森



坂を上りきる。右手が児童遊園地



永田町バス停前。「山越え」もそろそろ終わり。



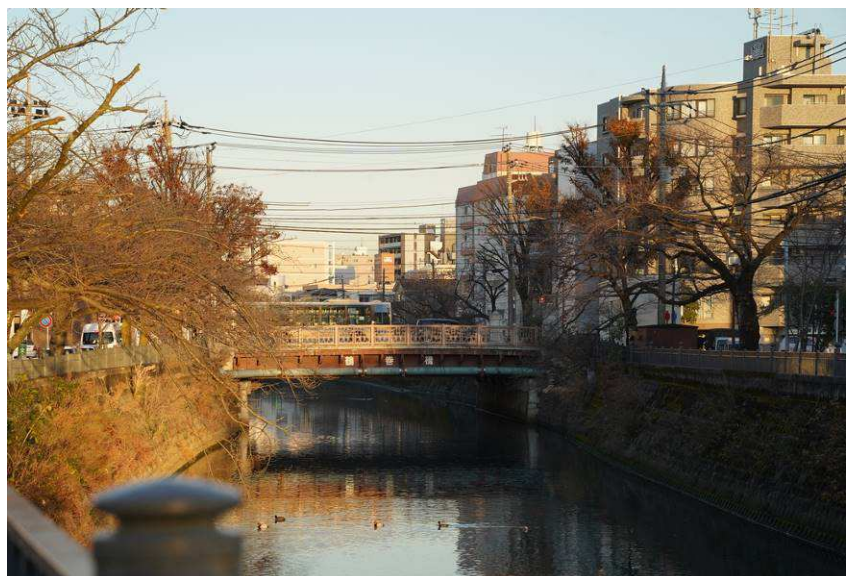
いつも使っている山王下バス停。  
向こうのカーブからバスが顔を出すのを、  
首を長くして待っている。



井土ヶ谷駅前を出る上りのバス。ここで半分ほどが下りる

大岡川に架かる鶴巻橋を渡る。  
この川の両岸は、桜の名所で、  
桜の時期には屋台が並ぶ。  
上流（うしろ）に弘明寺商店街  
がある  
川面に鴨がいた。

この橋の舗装の下には、市電の  
線路が埋まっています。舗装張替  
え工事の時には、その線路を見  
ることができる。







鎌倉街道の地下鉄蒔田駅前。  
横浜方面、湘南台方面へは、  
ここから地下鉄を使う。



お三ノ宮を過ぎ、いよいよ横浜中心部へ。  
左の緑のネットは、日枝小学校のグラウンド  
のもの。



阪東橋バス停。  
会議場を使っている浦舟の活動支援セン  
ターや科学クラブのお手伝いをしている  
南吉田小学校へは、ここで降りる。  
向かいの下りのバス停で待つ間は、古書店  
の店頭を物色して時間をつぶす。  
たま~~~~に掘り出し物が。

JR 関内駅方面への、羽衣町バ  
ス停に到着直前のバス。

殆どの乗客がここで降りる。  
横浜一の繁華な伊勢佐木町通り  
は、この右手を2本入ったとこ  
ろ。

こちらから見る、モミジバフウ  
の紅葉はまだきれい。







終点の地下鉄関内駅へ右折。  
曲がった先の突き当りに横浜スタジアムがある。

向こうに、JR 根岸線のガードが見える。  
関内駅は左手すぐ。

バスはその後、スタジアム前から関内駅をぐるりと回って、反対側の始点の関内駅前バス停へ。



始点の関内駅前 出発3分ほど前まで、  
停留所の手前で待機している79系統。  
いつもは、はるか先で待つ。



乗車開始。  
次の羽衣町でたくさん乗ってくるので、  
時間があればここで乗るのがいい。

ちょっと寄り道 バスがいなくてすみません。何せ、1時間に1本なもので。



南区総合庁舎。南区の東の端、横浜  
市大医学部跡地に建てた。  
みなみ区民の足のため、いくつかの  
路線が、ここを通るようになった。



市大附属の医療センター前バス停。  
1時間に1本、自宅最寄りの山王下からこま  
で来ることができる。  
左が、浦舟福祉複合施設。  
この10階に区民活動支援センターがあり、  
便利に使わせてもらっている。

## ◆端から端まで撮ってみて

今まで、県庁前のバス停も、平和台折返場も、知らなかった。  
今回初めて、県庁前から平和台まで、通しで乗ってもみた。  
まさに、横浜市の中心部から公園地区の山越えまで。変化に富んだ、楽しい路線だった。

最近のバスの時間は正確になったとはいえ、殆どが行き当たりばったりの撮影で、  
交通量も多く、車の陰になったり、気がついたら間近かに来ていたりで、構図を決める暇もなく、  
シャッターチャンス逃したことが度々であった。

終わってみたら、通しではないが、端から端まで往復歩いたことになっていて、  
神経を集中したり、頭を使ったり、たくさん歩いたり、健康的で楽しい企てでした。